



～クリエイト～
CREATE

えがお しあわせ みらいをつくる



唐津市立鬼塚小学校

2026年1月16日(金)

第15号

文責 校長：栗本 洋二



充実の3学期に ~じっくり急ぐ~

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

1月8日始業式、校長から各学年に向けてメッセージを伝えました。

2026年がスタートしました。

2学期の終業式で、新しい年の目標をたてるようにお願いしていました。これからその目標に向かって、一歩ずつしっかりと進んでほしいと思っています。目標をかなえるためには、よく考えながら取り組むことが大切です。

ところで、人にはそれぞれ「考え方のくせ」があると言われています。

コップに水が半分はいっています。みなさんはこの絵を見てどう思いますか？



「まだ半分もある」と思いますか？それとも「もう半分しかない」と思いますか？

どちらかが正解ということはありません。どちらの考え方にも良さがあります。まだ半分もあると思った人は前向きで大らか、もう半分しかないと思った人は慎重で用心深い、ということかもしれませんね。

さて、今度はクイズ。「50」…なんの数字か分かりますか？

正解は3学期の授業日数。つまり、学校に来る日は今日を入れてあと50日ということです。ちなみに6年生は46日。4日早く、3月17日に卒業します。

この間に、次のようなことを目指しながら、「今の学年の仕上げ」と「次の学年に向けた準備」を進めてもらいたいのです。

- | | |
|----------------|------------------|
| ・6年生…よい卒業式をつくる | ・3年生…胸をはれる10才になる |
| ・5年生…学校の「顔」になる | ・2年生…2階のリーダーになる |
| ・4年生…大事な役割をなう | ・1年生…新1年生の手本になる |

3学期はのこり50日。6年生は46日。

「まだそんなにある」か、それとも「もうそれだけしかない」か。みなさんそれぞれ考えてみてください。学級でも話題にしてもらうと嬉しいです。

最後まで笑顔いっぱいで過ごせるように、みんなで頑張っていきましょう。

カウントダウンは進んでいます。このお便りが出る時、6年生はのこり40日を切りそうです。6年間=およそ1200日の小学校生活もいよいよゴールが近づいてきました。卒業式は4・5年生のみ在校生代表で参加しますので、みんなでお祝いできるのは「6年生を送る会」となります。保護者の皆様もどうぞご参観ください。送る会は2月27日(金)2~4校時を予定しています。

笑顔のタネ ～たてわり掃除～



鬼塚小学校には、たてわり活動として「遊び」と「掃除」があります。運動会の時の赤白が各6班に分かれて「たてわり班」を編成し、毎週木曜日をベースに実施しています。

たてわり掃除は、「異年齢の子ども達同士が一緒に掃除を行う中で、それぞれが役割を果たすとともに協力する態度を養うこと」をねらいとしています。上級生については、役割分担などの「計画を立てる」という大切な役割もあります。

異学年交流の中では、自然発生的に教え・教わる場面が生じます。教える側は感謝されることで自己有用感が得られ、教わる側も分かった喜びや達成感を味わうことができます。

笑顔のタネ、みんなが幸せになる Win-Win の関係がそこにはあります。鬼塚小では、今後ともこうした取組をしっかりと続けていきます。

夏季休業中の一斉登校日が廃止されます

先日、教育委員会からの保護者あて通知でお知らせがあった通り、唐津市立小中学校における夏季休業中の市内一斉登校日が廃止となりました。令和8年度からは、8月25日～31日の5日間も休みとなり、9月1日から2学期を開始することとなります。特に下校時の熱中症リスクを回避するためです。児童の安全・安心のための必要な措置であり、地方紙等の一部メディアでも報じられた通り、県内は半数ほどの市町が同様の対応を取られるようです。

標準授業時数は確保できる見込みですが、台風や豪雨、大雪、感染症等による臨時休業が増えた場合、時間割変更や長期休業中の授業日設定を行う場合がありますのでご了承ください。



今年も公民館活動の一環として、本校玄関に立派な門松を作成・設置していただきました。

12月20日（土）、温かい
どころか暑いぐらいの気
候の中、子ども達と区長
さんほか大人の方々の手
によって“超本格的”な
門松ができあがりました。
日本の伝統・文化を地域
でつなぐ素晴らしい取組です。
ありがとうございます。



感謝